我が街の記念碑 モニュメント 39

立川村十二景

立川駅 徒歩6分

水彩画の展示の下には詳しい解説が

【多摩西部・書記・渡邉宏規通信員】立川駅から北に6分ほど歩いたところに「市制50周年記念憩いの場」（1991年オープン）があります。ちょっとした休憩スペースにもなっているここの目玉は「立川村十二景」の展示です。

この作品は、市内曙町に住んでいた故・馬場吉蔵氏が子どもの頃、立川市がまだ村だった明治30年（1897年）代の村内の主要な12カ所をスケッチし、これをもとに昭和の初期に水彩画に描きあげたものです。この十二景は風景ばかりではなく、当時の風俗もよく伝えています。

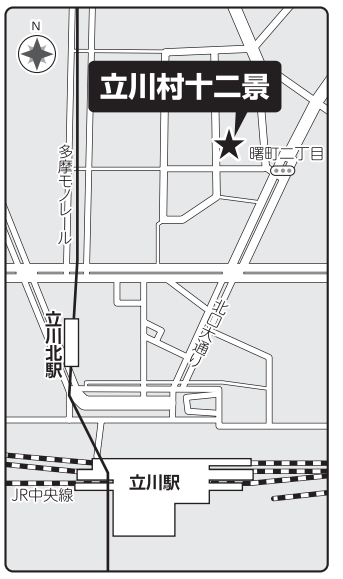
もちろんここに展示されているものは実物ではなくレプリカ。実物は市指定有形文化財に登録されていて、歴史民俗資料館に保管されています

が若干交通アクセスが不便なため、こちらが駅近で手軽に市の歴史に触れられる場所となっています。それぞれの絵の下に詳細な解説もついており、さながら小さな美術館といっても過言ではありません。多摩川近くの絵もいくつかあり、当時の様子が想像できる貴重な資料となっています。

村だった頃の立川描いた
駅近の小さな美術館

「江戸名所百景」等のいわゆる名所絵の浮世絵をイメージして作られているようですが、「立川村十二景」は版画ではなく水彩画。水彩タッチを活かした水の表現がきれいです。

立川駅前を描いた絵では、馬車に乗っているのは、明治時代に砂川村の名主であった砂川源五右衛門。この人物は立川の昔話にも登場する身の丈6尺（182㎝）、体重27貫（101kg）にもなる大巨漢です。昔話に出てくるような人物までもが描かれているこの「立川村十二景」、立川に立ち寄った際は一度訪れてほしい場所です。



あかね！

ヤマぎま！

金の亡者

1995年、世界的に有名なファッションブランドの創業者の孫であるマウリツィオは、ミラノにあるオフィスに入るところを何者かに射殺された。

2年後、殺し屋の雇い主として捕まったのは妻のパトリツィア。元々財産目当てでグッチ家に入り込んだ彼女は様々な謀略により実権を握った後、邪魔になった夫の暗殺を企てたのだ。事件後押収された日記には「金で買えない犯罪はない」と書かれていたという。

ヨップで7階建てのビルになっていました。眺めていると「よっちゃんの倅さんじゃないか」と声がかかりました。案内された部屋で、主人はあなたのお父さんが出征するまで、床屋さんから三軒両隣、家族ぐるみ仲良しだった」と話してくれ、あなたの都合でいいから階段室7階まで塗装してほしいと頼まれました。

工事完了後48万円を請求したところ、「あなたも、よっちゃんに負けず人がいいね。安すぎる」と言われ、「84万円の間違いだったとして収めてくれ」と言って、どうしても差額を受取りませんでした。

奥さんからの話で「いつか（借地権の）お礼をしたい」と主人がいつも言っていたとのこと。その後、親戚のような仲となり、現在はお孫さんの代に。戦前からの深い絆に感謝しております。（豊島）

忘れえぬこと

大空襲後も焼け残った
三軒両隣の深い絆

塗装　作田信義

7歳の頃、「ここにお前の生家があったんだよ」と父に案内された辺りは、東京大空襲で焼け野原同然、所々に焼け残った鉄筋の建物がありました（旧三田四国町）。「この辺に家があって、自転車屋と床屋が並んでいた」という父の話を覚えています。

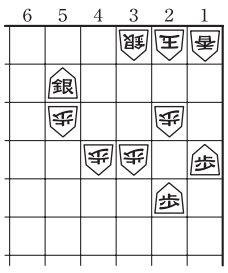
疎開先から移り住んでいた池袋の借家に自転車屋の主人が訪れ、「焼失跡地にバラックでいいから建てないか。大手銀行の借地なので権利放棄になってしまう」と勧められましたが、父は「三田に戻っても仕事もなく暮らせない。借地権はあなたに渡すのでいつでも立ち寄れるようにしてほしい」と言ったそうです。

あれから50年、介護していた父が亡くなった後、三田を訪れると、1階がサイクルショップで7階建てのビルになっていました。眺めていると「よっちゃんの倅さんじゃないか」と声がかかりました。案内された部屋で、主人はあなたのお父さんが出征するまで、床屋さんから三軒両隣、家族ぐるみ仲良しだった」と話してくれ、あなたの都合でいいから階段室7階まで塗装してほしいと頼まれました。

工事完了後48万円を請求したところ、「あなたも、よっちゃんに負けず人がいいね。安すぎる」と言われ、「84万円の間違いだったとして収めてくれ」と言って、どうしても差額を受取りませんでした。

奥さんからの話で「いつか（借地権の）お礼をしたい」と主人がいつも言っていたとのこと。その後、親戚のような仲となり、現在はお孫さんの代に。戦前からの深い絆に感謝しております。（豊島）

詰将棋



チョット一服(1034)

「子どもが、まだ食ってる途中でしょうがっ」。ドラマ「北の国から」で黒板五郎がどんぶりを下げようとした食堂の店員に放ったセリフだ。ラーメンを食べながら、自宅の火事の責任を同級生のせいにしていたと告白する息子の純。五郎も自分のふがいなさを告白するシーンだった。

黒板五郎を演じていたのが先月亡くなった田中邦衛さんだ。先のセリフはよくものまねされていたので覚えている人も多いだろうが、セリフの場面は笑いを誘うようなものではなかった。生き方は不器用だけれども、子ども思いの父親役を田中さんは好演していた。

DVD ブルーレイ

進撃の巨人 ATTACK ON TITAN
監督 樋口 真嗣

1億部超えメガヒット作が実写化

今月9日発売の「別冊少年マガジン」5月号（講談社）で、諫山創氏による人気漫画『進撃の巨人』が最終回を迎え、11年7カ月に渡る連載に幕を下ろした。

全世界で単行本累計発行部数が1億部を超える大ヒットとなった本作をもとに、『シン・ゴジラ』の樋口真嗣監督が実写映画化したものが『進撃の巨人 ATTACK ON TITAN』（2015年8月公開）。

100年以上前、突然現れた巨人たちの侵攻を防ぐために築かれたという巨大な壁に囲まれた世界で暮らす少年エレン・イェーガー。自由な世界を求めて壁の外へ出ていくことを切望していたが、ある日、突如出現した超大型巨人によって壁が破壊され、進入してきた無数の巨人たちに人々は無残に食べられて…。

この映画の制作時期にはまだストーリーが定まっていなかったこともあり、コミックやアニメのコアなファン層からは設定や内容の違いについて酷評を受けたりしたという。しかし、それを踏まえたうえでむしろ別物として楽しむべきだと思う。巨大な壁から顔を出す超大型巨人が実写で観れるというだけで、鳥肌モノだ。

昨年亡くなった三浦春馬が主人公エレンを、麻薬取締法違反で有罪となったピエール瀧がソウダ役を演じるなどぎわつくキャスティングのほか、ハンジを見事な役作りで務めた石原さとみが話題となった。

2部作の後篇となる『進撃の巨人 ATTACK ON TITAN エンド オブ ザ ワールド』とあわせての観賞がお勧め。アンディ・ムスキエティ監督で製作進行中のハリウッド版も、公開が待ち遠しい。